

3 研究目的

サンゴや藻場に代表される沿岸生態系は高い生態系サービスを有しているだけでなく、水産資源を直接的に育むゆりかごとしても極めて重要である。一方、地球温暖化・海洋酸性化・貧酸素化といった全球的な要因や、過剰漁業・土地利用変化・富栄養化といった局所的な要因が複合的に重なり合い、沿岸生態系の分布・多様性・機能は変化しており、将来の人間社会に対する影響も懸念されている。これらの要因に対する沿岸生態系の影響評価・予測が国内外の様々な大型プロジェクトのもと推進されているが、プロジェクト間の相互の情報交換や連携は十分とはいえない。このような背景に鑑み、本ワークショップを参加者各人のこれまでの研究成果を持ち寄り、情報交換を行うことで沿岸生態系の評価・予測に関する相互理解を深め、今後の研究推進と相互協力・共同研究の契機とする。

4 研究内容

代表者(藤井賢彦)、分担者(吉田吾郎)と拠点对応教員(吉江直樹)がコンビーナーとなり、令和3年12月1日、2日の両日に Zoom meeting system を介したオンラインにて、標記ワークショップを開催した。当初、対面開催を予定していたものの、新型コロナウイルスの影響によりオンライン開催に変更したが、26名の参加を得ることができた。具体的な研究発表内容については、別添のプログラムを参照されたい。

研究成果

オンライン開催に切り替えざるを得なかったため、当初予定していた現地での巡検等を実施できなかったが、それでも26名の参加を得て、本ワークショップ開催の目的は達成されたと考える。

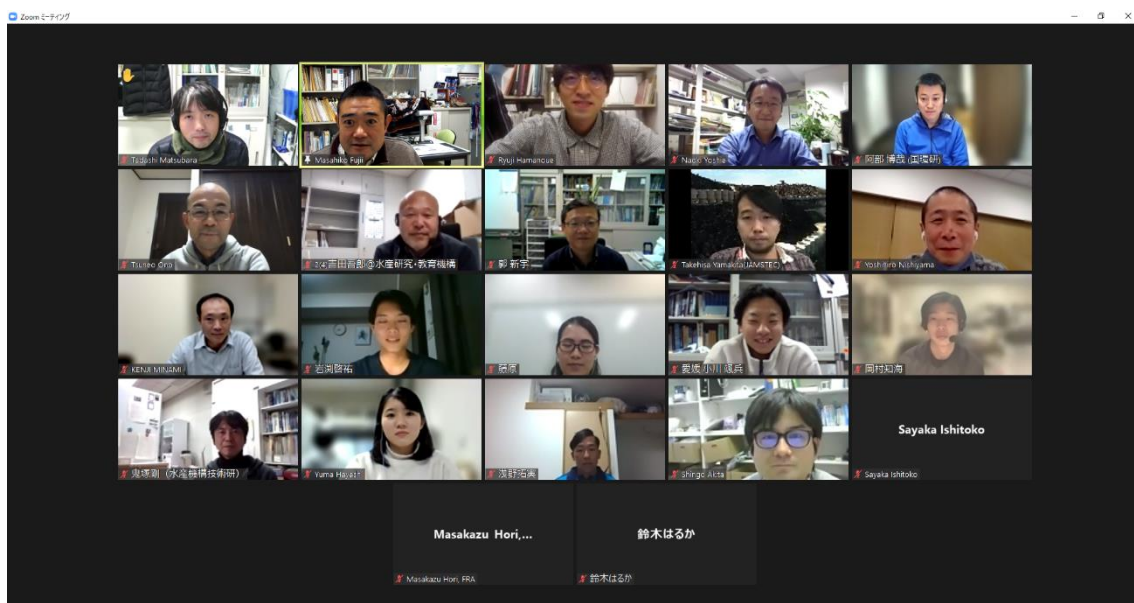
第6回までと同様、同研究分野に関する研究推進と相互協力・共同研究、ならびに次世代を担う若手研究者の育成を促進する国内プラットフォームを、代表者・分担者・拠点对応教員らが中心となって構築していくための契機とすべく、今後もワークショップの開催を継続・発展していくことで合意を得た。

成果発表

該当なし

今後の問題点

当初、現地開催では日程的・予算的に都合がつかなかった参加者もオンライン開催に切り替えたら参加できるようになった面もあるが、本ワークショップの目的のひとつである研究コミュニティの情報交換・交流の醸成という観点では現地開催には及ばない面も多々あり、上述のような、本ワークショップの継続的な開催に対する要望にどう応えていくかがコロナ下における最大の課題である。



第7回沿岸生態系の評価・予測に関するワークショップ プログラム(敬称略)

1日目(12/1(水))

14:00 - 14:05 趣旨説明

14:05 - 14:30 松原 賢(水産研究・教育機構水産技術研究所)

「広島湾におけるマガキ浮遊幼生の餌料環境調査
ー浮遊幼生の餌生物の発見ー」

14:30 - 14:55 岡村 知海(水産研究・教育機構水産技術研究所)

「二枚貝浮遊幼生の餌となる小型微細藻類の動態」

14:55 - 15:20 梶原 直人(水産研究・教育機構水産技術研究所)

「カキ着定基質の表面粗さの定量化の試み」

休憩

15:30 - 15:55 濱野上 龍志(北海道大学大学院環境科学院修士2年)

「日生・志津川におけるマガキの海洋酸性化影響評価」

15:55 - 16:20 小埜 恒夫(水産研究・教育機構)

「宮古・柏崎地先における長期・短期のpH変動要因」

16:20 - 16:55 藤原 有希子(北海道大学大学院環境科学院修士2年)

「地球温暖化による海水温の上昇が北太平洋西岸域に生育するアマモ
類の分布変化に与える影響の予測」

16:55 - 17:20 小川 颯兵(愛媛大学大学院理工学研究科修士2年)

「西部瀬戸内海における栄養塩濃度の時空間変動とその供給 機構に
関する研究」

17:20 - 17:30 総合討論

2日目(12/2(木))

10:00 - 10:25 山北 剛久(海洋研究開発機構)

「生態学的・生物学的重要海域(EBSA)の基準における遺伝的構造の考
慮の可能性」

10:25 - 10:50 阿部 博哉(国立環境研究所生物多様性領域)

「ダイビングショップのブログテキストに基づく沿岸生態系の資 質評価」

10:50 - 11:15 石床 紗耶香(愛媛大学大学院理工学研究科修士1年)

「EwE を用いた東部瀬戸内海の生態系モデルの構築」

休憩

11:25 - 11:50 郭 新宇(愛媛大学沿岸環境科学研究センター)

「低次生態系モデルを用いた瀬戸内海における外洋起源と陸起源栄養塩の割合評価」

11:50 - 12:15 林 由真(愛媛大学大学院理工学研究科修士1年)

「宇和海における環境要因によるカレニア赤潮発生日予測・2021年赤潮非発生要因の検討」

12:15 - 12:30 総合討論